

令和3年度

基金予算のお知らせ

第9回代議員会において、当基金の令和3年度予算が決まりましたので、その概要をお知らせいたします。

基金では、事業計画に基づき、過去の実績や昨今の経済情勢の下で推計される基礎データの動向を考慮に入れて予算を編成しております。

予算の基礎数値

予算で計上されている収益や費用などの各項目は、次のような推計値を基に、算出されています。

設立事業所数



75事業所

加入者数



11,000人

平均給与の額



261,000円

年金給付



年金額 179,600千円
受給権者数 2,300人

一時金給付



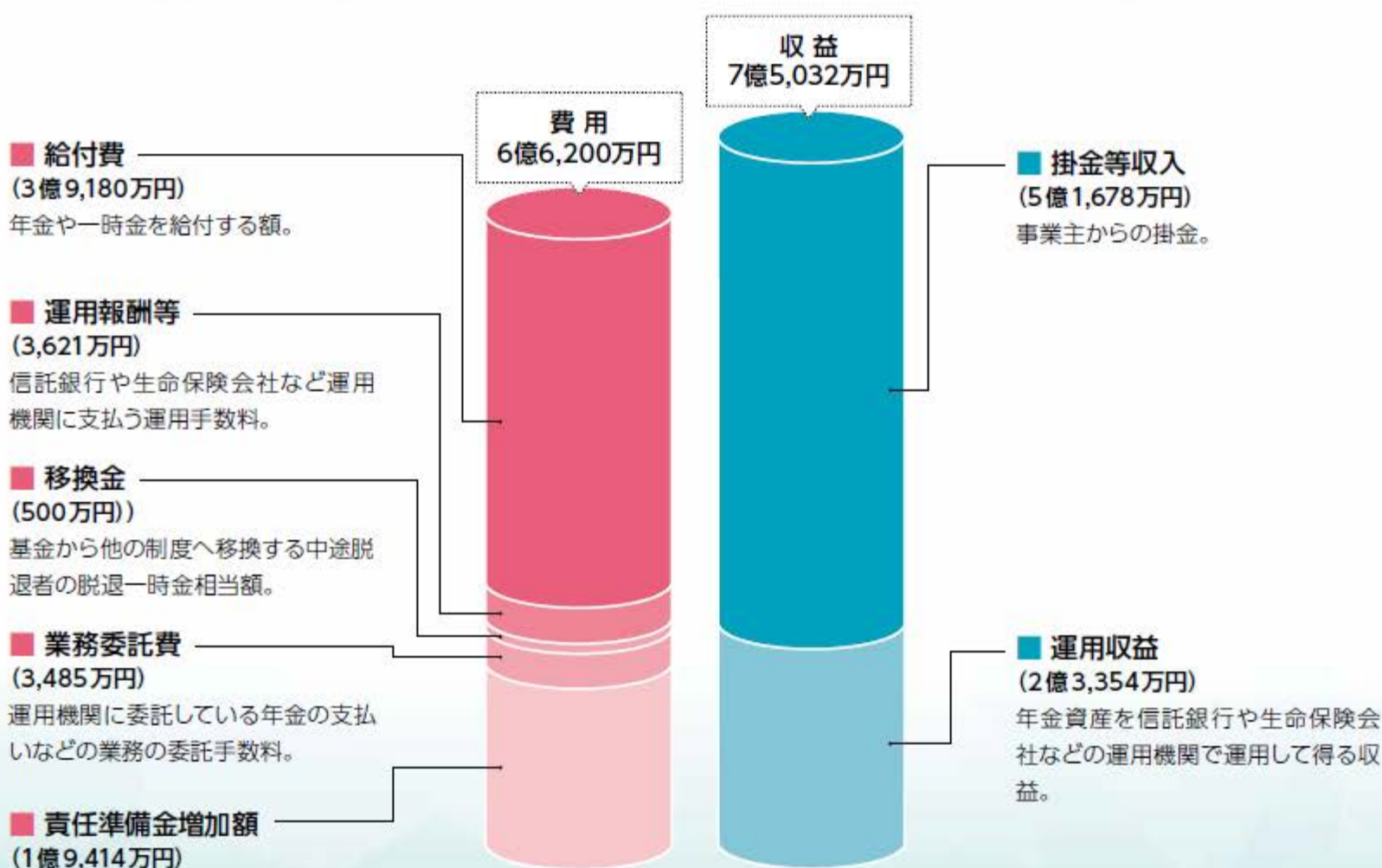
脱退一時金 147,000千円
選択一時金 57,700千円
遺族一時金 7,500千円

年金経理

年金の給付や掛金のうけ入れ、年金資産の管理運用などを行う経理です。
資産額は時価による推計で表示しています。

1年間の収支見込み (予定損益計算書)

基金の主な収入源である掛金、支出である年金・一時金の支払いのほか、
年金資産の運用損益などの1年間の収支を見込みます。

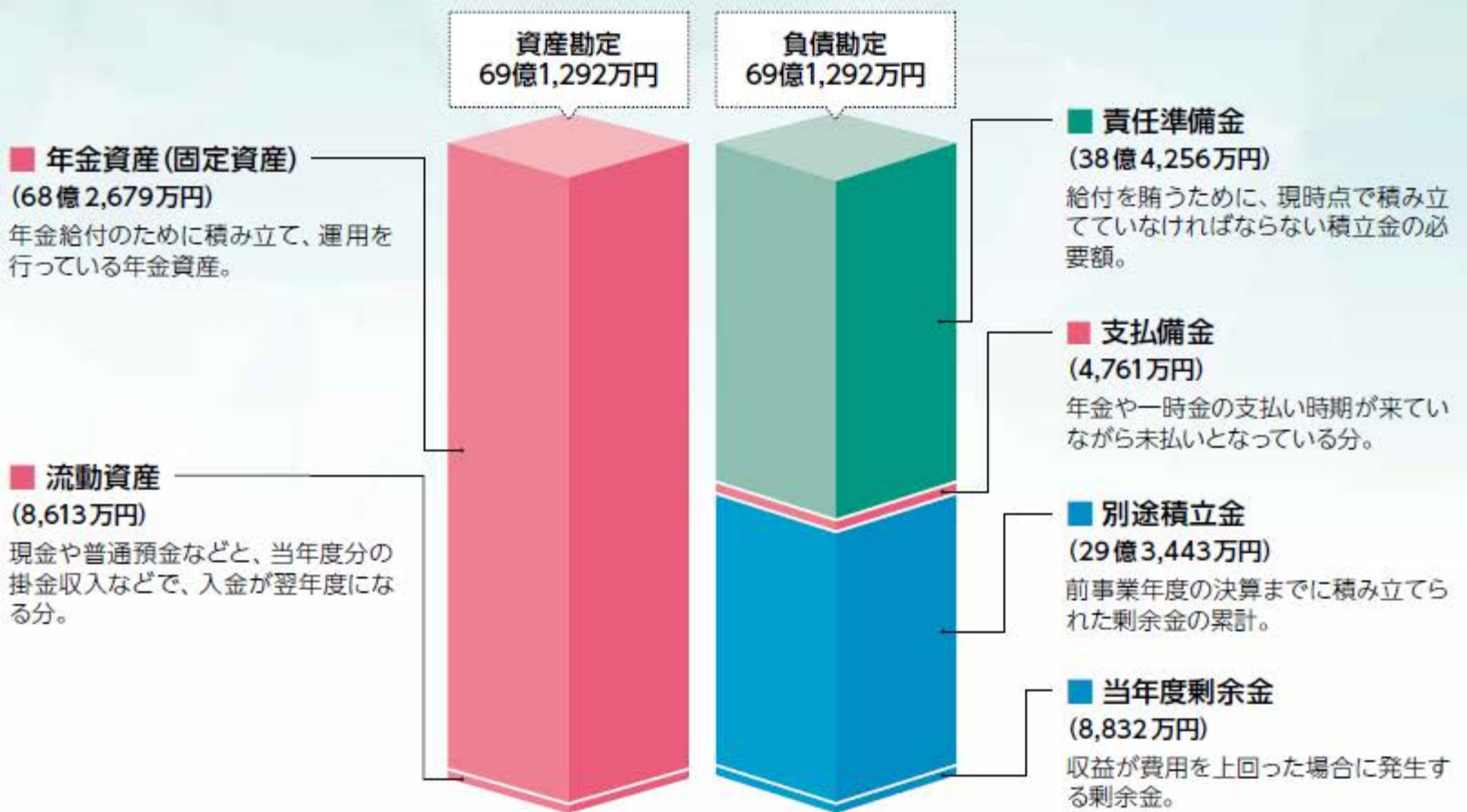


年度末時点の積立額〔見込み〕

(予定貸借対照表)

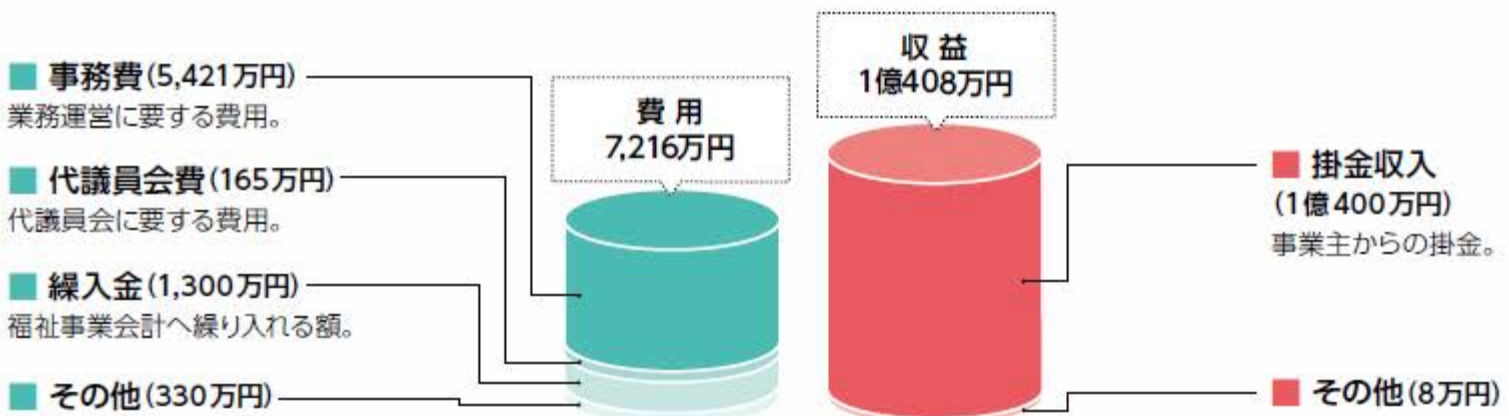
将来の年金・一時金の支払いに備えて、当年度末までに積み立てておくべき必要額(責任準備金)と、保有する年金資産とのバランスを予測します。

■ 純資産：(固定資産+流動資産) - (流動負債+支払備金) ■ 負債 ■ 基本金



業務経理 業務会計

基金を運営するための経費を処理する会計です。
基金の運営にあたっては、各種費用の見直しを行い経費削減を図ります。



業務経理 福祉事業会計

福祉事業を行う会計です。
福祉給付金の支給や基金制度の広報などを行います。

